

2019年度 第3四半期決算について

2020年 1月 30日  
東日本旅客鉄道株式会社

1. 決算概要

○損益計算書

(単位：億円)

		第3四半期累計(4月1日~12月31日)				通期(4月1日~3月31日)			
		2018年度 実績 A	2019年度 実績 B	増減		2018年度 実績 C	2019年度 予想 D	増減	
				金額 B-A	% B/A×100			金額 D-C	% D/C×100
単 体	営業収益	15,978	16,001	22	100.1	21,133	21,250	116	100.6
	うち運輸収入	14,080	14,063	△16	99.9	18,567	18,590	22	100.1
	営業利益	3,692	3,534	△157	95.7	3,918	3,620	△298	92.4
	経常利益	3,392	3,282	△110	96.8	3,548	3,280	△268	92.4
	四半期(当期)純利益	2,395	2,135	△260	89.1	2,511	2,160	△351	86.0
連 結	営業収益	22,531	22,666	134	100.6	30,020	30,410	389	101.3
	営業利益	4,405	4,272	△133	97.0	4,848	4,590	△258	94.7
	経常利益	4,044	3,925	△118	97.1	4,432	4,180	△252	94.3
	親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,727	2,515	△212	92.2	2,952	2,650	△302	89.8

○決算のポイント

- ・ 単体決算は増収減益。台風19号の影響により運輸収入は減収となったが、関連事業収入の増などにより営業収益は8期連続の増収かつ、第3四半期決算としては過去最高。一方、物件費の増加や台風19号に係る特別損失の計上などにより全ての利益が減益。
- ・ 連結決算は増収減益。営業収益は8期連続の増収かつ、第3四半期決算としては過去最高。一方、当社の物件費の増加や台風19号に係る特別損失の計上などにより全ての利益が減益。  
(セグメント別内訳)  
運輸事業は、(株)総合車両製作所の売上が増加したものの、当社の物件費が増加したことなどにより、増収減益。  
流通・サービス事業は、台風19号の影響や工事支障による閉店の影響などにより、減収減益。  
不動産・ホテル事業は、「渋谷スクランブルスクエア第I期(東棟)」の開業効果などにより、増収増益。  
その他は、ICカード事業やクレジットカード事業の売上が増加したことなどにより、増収増益。

2. 2019年度通期の業績予想(単体・連結ともに数値は上記の通り)

- ・ 2019年4月25日発表の業績予想から、営業収益・営業利益・経常利益・当期純利益(連結では親会社株主に帰属する当期純利益)を下方修正いたします。

3. 株主還元状況(当社)

○配当の状況

- ・ 2019年度 中間配当(1株当たり) 82円50銭 期末配当(1株当たり予想) 82円50銭

○自己の株式の取得の状況

- ・ 2019年度 取得した株式の総数 388万株 取得価額の総額 399億円  
※なお、2019年8月5日に自己株式388万株を消却しております。

## 4. 単体損益計算書

(単位：億円)

科 目	2018年度 第3四半期 累計期間 (2018.4.1~ 2018.12.31) A	2019年度 第3四半期 累計期間 (2019.4.1~ 2019.12.31) B	増 減		主な増減事由等	通期業績予想	
			金 額 B-A	% B/A×100		2019年度 今回予想	対前年 増 減
営 業 収 益	15,978	16,001	22	100.1		[△160] 21,250	116
運 輸 収 入	14,080	14,063	△ 16	99.9	定期収入 +23 (100.6%) 定期外収入 △40 (99.6%) 新幹線 △0 (減：台風19号等) (増：GW10連休化によるご利用増、基礎収入の増) 在来線 △40 (減：台風19号等) (増：GW10連休化によるご利用増、基礎収入の増)	[△210] 18,590	22
そ の 他 の 収 入	1,897	1,937	39	102.1		[+50] 2,660	94
運 輸 附 帯 収 入	603	594	△ 9	98.5			
運 輸 雑 収	658	666	8	101.2			
関 連 事 業 収 入	635	675	40	106.4			
営 業 費	12,286	12,466	180	101.5		[+110] 17,630	415
人 件 費	3,362	3,323	△ 38	98.9		[+10] 4,440	△ 59
物 件 費	5,301	5,456	154	102.9		[+70] 8,290	389
動 力 費	460	451	△ 8	98.1		[△10] 660	△ 1
修 繕 費	1,982	1,940	△ 41	97.9		[△10] 2,990	△ 21
そ の 他	2,859	3,064	205	107.2	部外委託関係の増	[+90] 4,640	412
機 構 借 損 料 等	637	624	△ 12	98.0		[△10] 830	△ 17
租 税 公 課	783	802	19	102.4		[+10] 1,010	34
減 価 償 却 費	2,201	2,259	57	102.6		[+30] 3,060	67
営 業 利 益	3,692	3,534	△ 157	95.7		[△270] 3,620	△ 298
営 業 外 損 益	△ 299	△ 252	47	84.1		[+20] △ 340	30
営 業 外 収 益	210	243	33	115.8	受取配当金 +36		
営 業 外 費 用	509	495	△ 14	97.2			
経 常 利 益	3,392	3,282	△ 110	96.8		[△250] 3,280	△ 268
特 別 損 益	△ 14	△ 292	△ 278	—		[△270] △ 270	△ 256
特 別 利 益	494	158	△ 335	32.1	工事負担金等受入額 △287		
特 別 損 失	508	451	△ 57	88.7	工事負担金等圧縮額 △304 ポイント引当金繰入額 △60 災害損失引当金繰入額 +294 災害による損失 +16		
税引前四半期純利益	3,378	2,990	△ 388	88.5		[△520] 3,010	△ 524
法 人 税 等	982	854	△ 127	87.0		[△180] 850	△ 173
法人税、住民税及び事業税	747	723	△ 24	96.8			
法人税等調整額	234	131	△ 103	55.9		[△340]	
四 半 期 純 利 益	2,395	2,135	△ 260	89.1		2,160	△ 351

(参考) 2019年度の1株当たり予想当期純利益(通期) 572円03銭

(注) 2019年度今回予想における[ ]内の数値は、4月に公表した通期業績予想との増減であります。

5. 鉄道輸送量・鉄道運輸収入（単体）

		鉄道輸送量（単位：百万人扣）				鉄道運輸収入（単位：億円）			
		2018年度 第3四半期 累計期間 〔2018.4.1～ 2018.12.31〕 A	2019年度 第3四半期 累計期間 〔2019.4.1～ 2019.12.31〕 B	増減		2018年度 第3四半期 累計期間 〔2018.4.1～ 2018.12.31〕 C	2019年度 第3四半期 累計期間 〔2019.4.1～ 2019.12.31〕 D	増減	
				輸送量 B-A	% B/A×100			金額 D-C	% D/C×100
新幹線	定期	1,376	1,426	50	103.7	186	192	6	103.6
	定期外	16,705	16,584	△ 121	99.3	4,336	4,335	△ 0	100.0
	計	18,082	18,011	△ 70	99.6	4,522	4,528	6	100.1
在来線	定期	56,677	56,935	257	100.5	3,651	3,668	16	100.5
	定期外	29,981	30,066	85	100.3	5,906	5,866	△ 40	99.3
	計	86,658	87,002	343	100.4	9,558	9,535	△ 23	99.8
新在計	定期	58,053	58,362	308	100.5	3,837	3,861	23	100.6
	定期外	46,686	46,651	△ 35	99.9	10,242	10,202	△ 40	99.6
	計	104,740	105,013	272	100.3	14,080	14,063	△ 16	99.9

[在来線内訳]

関東圏	定期	54,300	54,575	275	100.5	3,510	3,527	17	100.5
	定期外	28,006	28,100	93	100.3	5,514	5,479	△ 35	99.4
	計	82,306	82,676	369	100.4	9,024	9,006	△ 17	99.8
その他	定期	2,377	2,359	△ 17	99.3	141	140	△ 0	99.4
	定期外	1,974	1,966	△ 8	99.6	392	387	△ 4	98.8
	計	4,351	4,325	△ 25	99.4	533	528	△ 5	99.0

（注）「関東圏」とは、当社東京支社、横浜支社、八王子支社、大宮支社、高崎支社、水戸支社および千葉支社管内の範囲であります。

6. 単体貸借対照表

（単位：億円）

科目	2018年度 期 末 〔2019.3.31〕 A	2019年度 第3四半期末 〔2019.12.31〕 B	増 減		主な増減事由等
			金 額 B-A	% B/A×100	
流動資産	7,533	6,903	△ 630	91.6	
固定資産	69,352	69,688	336	100.5	
資産合計	76,885	76,591	△ 293	99.6	
流動負債	14,750	13,537	△ 1,213	91.8	未払金 △2,282
固定負債	36,998	36,734	△ 263	99.3	
負債合計	51,748	50,272	△ 1,476	97.1	
純資産合計	25,136	26,319	1,182	104.7	四半期純利益 +2,135、配当 △597
負債・純資産合計	76,885	76,591	△ 293	99.6	

## 7. 連結損益計算書

(単位: 億円)

科 目	2018年度 第3四半期 累計期間 (2018.4.1~ 2018.12.31) A	2019年度 第3四半期 累計期間 (2019.4.1~ 2019.12.31) B	増 減		主な増減事由等	通期業績予想	
			金 額 B-A	% B/A×100		2019年度 今回予想	対前年 増 減
営 業 収 益 (セグメント別内訳)	22,531	22,666	134	100.6	連単倍率 1.42 (前年同期) 1.41	[△290] 30,410	389
運 輸 事 業	15,393	15,451	58	100.4	㈱総合車両製作所の売上が増加したことなどによる増	[△170] 20,630	248
流 通 ・ サ ー ビ ス 事 業	3,905	3,853	△ 52	98.7	台風19号の影響や工事支障による閉店の影響などによる減	[△20] 5,220	1
不 動 産 ・ ホ テ ル 事 業	2,623	2,682	59	102.3	「渋谷スクランブルスクエア第1期(東棟)」の開業効果などによる増	[△40] 3,580	89
そ の 他	609	678	68	111.3	ICカード事業やクレジットカード事業の売上が増加したことなどによる増	[△60] 980	50
営 業 費 用	18,126	18,394	267	101.5		[－] 25,820	648
営 業 利 益 (セグメント別内訳)	4,405	4,272	△ 133	97.0	連単倍率 1.21 (前年同期) 1.19	[△290] 4,590	△ 258
運 輸 事 業	3,296	3,168	△ 127	96.1	物件費が増加したことなどによる減	[△280] 3,140	△ 279
流 通 ・ サ ー ビ ス 事 業	300	283	△ 17	94.1		[△10] 390	△ 2
不 動 産 ・ ホ テ ル 事 業	665	670	4	100.8		[△10] 820	5
そ の 他	136	151	15	111.2		[+10] 260	21
調 整 額	7	△ 1	△ 8	—		[－] △ 20	△ 4
営 業 外 損 益	△ 360	△ 346	14	95.9			
営 業 外 収 益 (うち持分法による投資利益)	146 (50)	145 (42)	△ 1 (△ 8)	99.2 (83.6)	受取配当金 +7		
営 業 外 費 用	507	491	△ 15	96.9			
経 常 利 益	4,044	3,925	△ 118	97.1	連単倍率 1.20 (前年同期) 1.19	[△280] 4,180	△ 252
特 別 損 益	△ 87	△ 309	△ 221	352.6			
特 別 利 益	470	190	△ 280	40.4	工事負担金等受入額 △286		
特 別 損 失	558	499	△ 58	89.5	工事負担金等圧縮額 △303 ポイント引当金繰入額 △60 災害損失引当金繰入額 +294 災害による損失 +17		
税金等調整前四半期純利益	3,956	3,616	△ 340	91.4			
法 人 税 等	1,211	1,091	△ 119	90.1			
法人税、住民税及び事業税	948	930	△ 18	98.1			
法人税等調整額	262	160	△ 101	61.3			
四 半 期 純 利 益	2,745	2,525	△ 220	92.0			
非支配株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	17	9	△ 7	57.0			
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	2,727	2,515	△ 212	92.2	連単倍率 1.18 (前年同期) 1.14	[△360] 2,650	△ 302

(参考) 2019年度の1株当たり予想当期純利益(通期) 702円47銭

(注) 1. 2019年度今回予想における[ ]内の数値は、4月に公表した通期業績予想との増減であります。

2. 営業収益のセグメント別内訳は、外部顧客への売上高を示しております。

## 8. 連結貸借対照表

(単位：億円)

科 目	2018年度 期 末 〔 2019. 3. 31 〕 A	2019年度 第 3 四半期末 〔 2019. 12. 31 〕 B	増 減		主な増減事由等
			金 額 B-A	% B/A×100	
流 動 資 産	9,787	9,515	△ 271	97.2	
固 定 資 産	73,803	74,341	538	100.7	
資 産 合 計	83,596	83,865	268	100.3	
流 動 負 債	14,389	13,151	△ 1,238	91.4	未払金 △1,969
固 定 負 債	38,263	38,132	△ 130	99.7	
負 債 合 計	52,652	51,283	△ 1,369	97.4	
純 資 産 合 計	30,943	32,581	1,637	105.3	親会社株主に帰属する四半期純利益 +2,515 配当 △597
負 債 ・ 純 資 産 合 計	83,596	83,865	268	100.3	連単倍率 1.09 (前年度末) 1.09

## 9. 連結有利子負債

(単位：億円)

科 目	2018年度 期 末 〔 2019. 3. 31 〕 A	2019年度 第 3 四半期末 〔 2019. 12. 31 〕 B	増 減		平均金利 (対前年度末)
			金 額 B-A	% B/A×100	
社 債	17,301	17,302	0	100.0	1.58% ( △ 0.03% )
長 期 借 入 金	11,014	11,083	69	100.6	1.01% ( △ 0.05% )
鉄 道 施 設 購 入 長 期 未 払 金	3,321	3,299	△ 21	99.3	6.49% ( + 0.01% )
有 利 子 負 債 残 高	31,637	31,685	48	100.2	1.89% ( △ 0.04% )
ネ ッ ト 有 利 子 負 債 残 高	28,999	29,848	848	102.9	

(注) 1. 「社債」、「長期借入金」、「鉄道施設購入長期未払金」は、1年以内に返済する残高を含んでおります。

2. 「ネット有利子負債残高」とは、有利子負債残高から現金及び現金同等物の四半期末残高を差し引いた数値であります。

## 10. 連結主要諸元

(単位：%)

	2018年度 第 3 四半期 A	2018年度 期 末 B	2019年度 第 3 四半期 C	増 減 対前年同期 C-A
総資産営業利益率 (ROA)	5.4	5.9	5.1	△ 0.3
自己資本当期純利益率 (ROE)	9.3	10.0	8.0	△ 1.3

## 11. 連結設備投資額

(単位：億円)

	セグメント区分	2018年度 第 3 四半期 A	2019年度 第 3 四半期 B	増 減		通期設備投資計画	
				金 額 B-A	% B/A×100	2019年度 計 画	対前年 増 減
輸 送 サ ー ビ ス	運 輸 事 業	1,920	1,975	54	102.9	5,150	826
生 活 サ ー ビ ス I T ・ S u i c a サ ー ビ ス	流 通 ・ サ ー ビ ス 事 業 不 動 産 ・ ホ テ ル 事 業 そ の 他	1,009	1,458	448	144.4	2,530	553
合 計		2,930	3,433	503	117.2	7,680	1,380

## 12. 2022年度数値目標

(単位：億円)

	2018年度 実績 〔2018.4.1~ 2019.3.31〕 A	2019年度 今回予想 〔2019.4.1~ 2020.3.31〕 B	2022年度 数値目標 C	増減	
				金額 C-A	% C/A×100
営業収益	30,020	30,410	32,950	2,929	109.8
セグメント別					
運輸事業	20,381	20,630	21,000	618	103.0
流通・サービス事業	5,218	5,220	6,600	1,381	126.5
不動産・ホテル事業	3,490	3,580	4,400	909	126.1
その他	929	980	950	20	102.2
営業利益	4,848	4,590	5,200	351	107.2
セグメント別					
運輸事業	3,419	3,140	3,300	△ 119	96.5
流通・サービス事業	392	390	560	167	142.7
不動産・ホテル事業	814	820	1,090	275	133.9
その他	238	260	260	21	109.2
調整額	△ 15	△ 20	△ 10	5	64.7

(注) 営業収益のセグメント別内訳は、外部顧客への売上高を示しております。

	2018年度	2022年度数値目標
営業キャッシュ・フロー	6,638億円	5年間(2018~2022年度)総額 37,200億円
総資産営業利益率(ROA)	5.9%	6.0%

	2018年度	5年間(2018~2022年度)総額	
設備投資	維持更新投資	3,398億円	19,100億円
	(うち安全投資)	(2,573億円)	(12,000億円)
	成長投資	2,541億円	14,400億円
	重点枠 (イノベーション投資等)	359億円	4,000億円
資合計	6,299億円	37,500億円	

※本資料の記載金額および輸送量は、単位未満を切り捨てて表示しております。